

野洲市の「事務事業評価」を考える

平成19年度の予算に
反映したといいますが

40事業 3974万円削減

平成19年度実施の主な事務事業見直し

事務事業名	内容	削減額(万円)
自治会活動活性化補助金	自治会への補助限度を最高50万円から40万円に減額	170
敬老祝金支給事業	100歳(50万円を30万円に) 88歳(2万円を1万円に)	268
子育てガイド配布事業	事業の廃止。代替事業の実施	50
母子父子家庭児童入 学支度金支給事業	対象を非課税世帯に限定	20
住宅用太陽光発電シ ステム設置支援	補助基準を見直し。予算を半額に。	72
農業振興関係団体活 動補助事業	一部農業関係団体への補助 廃止	42
青果市場運営事業	補助の廃止(堤、野田など)	15
農地利用集積計画事 業	農地の貸手・借手への補助廃 止	1340
新産業創造育成事業	起業(事業立ち上げ)への補 助廃止	20
野洲市観光物産振興 支援事業	夏まつり補助の縮減	130
私立幼稚園就園奨励 事業	市外の私立幼稚園に就園へ の補助廃止	92
児童生徒心臓精密検 査助成事業	小中学校生徒の心臓検査の 精密検査補助の廃止	25



野洲市では市民生活に関わる「事務事業」の見直しを進めています。その一部、40項目が、平成19年度予算に反映されています。「事務事業評価」とは、市の各事業を目的、効果、コスト面などから評価を加え「改善」するのが目的とされています。

しかし、今回、明らかにされた平成19年度実施の内容を見る限り、市民生活に重要な事業の補助削減や廃止も多く、また、市民に情報もなく、今後のあり方が問われています。

市民への周知・情報提供、意見反映の場もなし

「事務事業評価」では、市事業の評価(見直し)が行われ、これら事業の改善「継続」「縮小」「廃止」などが決められます。

野洲市では、昨年来、所管課で「事務事業評価」を実施しています。市全体では、960事業が対象とされており、その内、当面、約300事業の見直しが進められています。今回、「評価結果」に基づき、平成19年度経費の削減等に関する事項として、40項目を実施、平成19年度予算に反映されました。

その主なものが上記の表です。自治会活動補助金、敬老祝金、母子父子家庭児童入学生支度金、児童生徒心臓精密検査補助など、市民の暮らしと生活に直結する事業の廃止削減がされています。

本来、「事務事業評価」とは、市民の立場に立って行政の不合理・不公平・不効率を検証し、改善すべきものです。しかし、今回の40項目の結果を見る限り、「費用対効果」だけが判断の「モサシ」となっており、現在、市が進めている、市民犠牲の「行革」の「第一弾」といわれるべきではありません。

「事務事業評価」は、市民にとって極めて重要なものです。しかし、現時点では、市民に対象の事業名や進め方などは明らかにされていません。市からの情報提供や市民の意見の反映システムもありません。今後、外部評価システムを導入することとしていますが、現在の「事務事業評価」制度の再検討が必要です。

6月定例市議会日程(予定)

ご意見・ご要望をお寄せください

- 5月22日(火) 会派代表者会議
- 28日(月) 議会運営委員会
- 6月4日(月) 本会議(議案提案)
- 12日(火) 本会議(議案質疑・一般質問)
- 13日(水) 本会議(一般質問)

- 5月14日(木) 本会議(一般質問)
- 18日(月) 常任委員会(議案審査)
- 20日(水) 常任委員会(議案審査)
- 22日(金) 常任委員会(議案審査)
- 26日(火) 本会議(討論、採決)

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2007年5月13日 121

暮らしの相談、ご要望
お寄せください

市会議員 小菅六雄 (電話) 589-4971 (FAX) 589-6184
(メール) shgdy177@ybb.ne.jp (HP) http://www.yasusigi.net/~kosuga/

市会議員 野並享子 (電話) 587-0985 (FAX) 586-1102
(メール) no73kyo_ko@yahoo.co.jp (HP) http://www.yasusigi.net/~nonami/